Insight Report 2010 4/20

■「4L トロフィー」ラリー

「4L トロフィー」は旧車ルノー 4（キャトル）を駆ってモロッコの砂漠を縦断し、6000 キロを走破するラリーです。これはモロッコのたくさんの子供たちに学校を寄贈するために行われる、人道主義的な支援を目的としたラリー・イベントで、おもに 18～ 28 歳の学生たちが参加しました。フランス国内外から集まった 1000 台ものルノー 4 が 2 月 18 日、パリをスタート。その中にはアレクサンドル・サイモンとチームメイトのエティエンヌの姿がありました。アレクサンドルはフランス国内のバルボリン販売会社に勤めるティエリー・サイモンの息子です。彼らはパリの街を出た後、スペインのアルジェシラスの港町に向けて走り、そこからモロッコへの玄関口タンジールの港へ向かうフェリーに乗り込みました。無事モロッコに入国し、砂漠はなんとか走破できましたが、彼らは 48 位でフィニシュしました。しかし、この競技を通じて彼らは、砂漠で生き残る術を学び、時にはトラブルを抱えたクルマを、助けあって直しました。アレクサンドルの父親ティエリーは「このイベントを体験して、二人は本当の冒険と人生を知ったことでしょう。」と語っています。